

NCHソフトウェア PicoPDF PDF編集ソフト

このマニュアルは以下の製品用に作成されています：

PicoPDF PDF編集ソフト バージョン2.xx

テクニカル サポート

PicoPDF

PDF編集ソフト操作中に問題が起こった場合は、サポートへ連絡する前に、該当するトピックをお読みください。このユーザーガイドに問題が見つからない場合は、

www.nchsoftware.com/picopdf/jp/support.html にて、最新のPicoPDF

PDF編集ソフト

オンラインテクニカルサポートをご覧ください。それでも問題が解決されない場合は、そのページに記載されているテクニカルサポートまで連絡してください。

ソフトウェアの提案

PicoPDF

PDF編集ソフトの改善策または、必要な関連するソフトウェアへの提案がございましたら、www.nch.com.au の提案ページに書き込んでください。当社のソフトウェアプロジェクトの多くは、ユーザーからの提案によって行われています。お客様の提案が採用された場合、アップグレード版を無料で提供いたします。

PicoPDF PDF編集ソフト

目次

PicoPDFについて.....	2
製品カタログ.....	3
ソフトウェアライセンス規約.....	4
全般	
オプション.....	6
ショートカット.....	7
作業項目	
スキャンした文書を編集する.....	8
文書に署名をする.....	9
編集する	
文字を挿入.....	10
画像を挿入する.....	11
文字を編集.....	12
コンテンツを移動する.....	13
コンテンツを削除する.....	14
切り取り、コピー、貼り付け.....	15
元に戻す、やり直し.....	16
OCR.....	17
署名.....	18
署名	
クイック署名.....	19
デジタル署名.....	20
デジタルID.....	21

PicoPDFについて

はじめに

PicoPDFは使いやすいPDFファイル編集ソフトです。PicoPDFを使えばPDFファイルの画像や文字を簡単に編集することができます。
文字や画像を思い通りにアレンジしなおしたり、メモやコメントを挿入したり、デジタル署名をしたり、様々な用途にお使いいただけます。

動作環境

Windows XP / Vista / 7 / 8 / 10

製品カタログ

この画面から弊社が開発しているその他の便利なソフトを簡単に探すことができます。

音声や動画などカテゴリ別の一覧から必要なソフトをお選びください。必要なソフトが見つかったらボタンをクリックするとお試し版がインストールされ、無料でソフトをお試しいただけます。既にインストール済みのソフトのボタンは「実行」ボタンになっており、このボタンを押すとソフトが起動します。

カテゴリ別一覧の下の欄にはソフトの機能の一覧があります。例えば「動画を録画する」という機能をクリックすると、動画の録画用ソフトがインストールされます。

検索

検索エリアに必要なソフトに関するキーワードを入力して「検索」ボタンをクリックすると、キーワードにマッチした弊社サイトの検索結果が表示されます。

その他のNCHソフトウェア製品を見る

弊社の全製品カタログが表示され更に多くのソフトをお探しいただけます。

ニュースレターを購読

新製品のリリースやソフトのアップデートなどの最新情報をいち早くお届けするニュースレターを購読いただけます。購読の停止はいつでも簡単に行っていただけます。

最新の特別購入価格を参照する

各製品の最新の割引価格をご覧ください。

ソフトウェアライセンス規約

弊社はユーザーの皆様のお役に立つソフトウェアの提供を目的と致しております。弊社製品は利用規約に同意いただくことでお使いいただけます。

この利用規約は当社の責任を制限し仲裁合意および裁判管轄合意に準拠します。以下の条項をお読みいただきお客様の権利についてご理解ください。本規約は全て英文を正本としますので予めご了承ください。

1.

このソフトウェアおよびソフトウェアと共に配布される音声およびビジュアル作品の著作権はNCHソフトウェアおよび製品情報画面に記載されている他の著作権者に帰属します。全ての権利は著作権者が保有します。このソフトウェアおよびこのソフトウェアに同梱またはこのソフトウェアによりオンデマンドでインストールされるソフトウェア（ショートカットやスタートメニューフォルダを含む）のインストールは以下の規約に則りライセンスされます。こうした著作権はユーザーが作成した作品には適用されません。

2.

このソフトウェアをインストール、使用、または配布することで、ユーザーはユーザー自身およびユーザーの雇用主または当事者に代わってこの規約に同意します。規約に同意しない場合はソフトウェアの使用、複製、送信、配布およびインストールを行うことができません。返金が必要な場合はご購入後14日以内に商品をご購入いただいた場所にご返品ください。

3.

このソフトウェアおよびソフトウェアに付随するファイル、データ、その他素材は全て「現状のまま」で提供され、法により定められていない限りは、明示または黙示を問わずいかなる保証も行われません。重大な影響を与える件にこのソフトウェアを使用する場合は、使用前に十分なテストを行い、使用に伴うリスクは全てユーザーが負うものとします。

4. NCHソフトウェアはこのソフトウェアの使用により発生したいかなる損害

（特別損害、付随的損害、派生的損害を含む）に対しても責任を負わず、当社製品のご購入時にお支払いいただいた金額に対する返金以外への対応は一切いたしかねます

。

5.

このソフトウェアの誤使用が人体に危害を加える可能性がある場合、また人命にかかわる場合はこのソフトウェアを使用しないでください。コンピュータを定期的にバックアップしない場合、またはコンピュータにウィルス対策ソフトやファイアウォールがインストールされていない場合、重要なデータが暗号化されずにコンピュータに保存されている場合はこのソフトウェアを使用しないでください。こうした方法での使用によるいかなるクレームに対してもNCHソフトウェアを免責することに同意する必要があります。

6.

何ら手を加えられていない状態のソフトウェアのインストールを複製および配布することはできませんが、弊社ソフトウェアの登録コードの配布は、いかなる状況においても弊社の書面による許可なく行うことはできません。許可されていないコードの使用が行われた場合は、コードが使用された全てのロケーションに対して製品の全額をお支払いいただきます。

7.

ソフトウェアによって限られた状況下でのみ自動的に匿名で収集された使用統計データの使用は当社のプライバシー規約に従って行われます。

8. 準拠法と管轄ユーザーがアメリカ合衆国居住者である場合はアメリカ法人のNCH Software,

Inc.が当事者となり、この規約に関して紛争が生じた場合、この利用契約はコロラド州の法律を準拠法とし、同州の裁判所を管轄とします。ユーザーがアメリカ合衆国居住者以外である場合はオーストラリア法人のNCH Software Pty

Ltd.が当事者となり、この規約に関して紛争が生じた場合、オーストラリア首都特別区の法律を準拠法とし、同区の裁判所を管轄とします。上記で定められた裁判所は、当事者間の紛争に関し、いかなる性質の紛争であっても、継続的かつ専属的な管轄権を有します。

9.

アメリカ合衆国居住者のみ：仲裁合意およびクラスアクション（集団訴訟）の権利放棄：ユーザーがアメリカ合衆国に居住する場合、当事者間の全てのクレームおよび紛争は英語版の規約（以下のページよりご覧ください：

<https://www.nch.com.au/general/legal.html>）を基に仲裁を行うものとします。この規約をお読みいただきご理解ください。お客様の権利について書かれています。この規約ではユーザーおよびNCHソフトウェアのいずれも、個人の権利能力のみでの提訴が可能であり、原告やクラスメンバーなどいかなるクラスアクションや集団訴訟などによる提訴もできないものとしています。

全般 - オプション

全般タブ

最近使ったファイルを自動読み込み

ソフトを起動する際に一番最近保存または開いたPDFファイルを自動的に開きます。チェックボックスを使ってオンとオフを切り替えます。

メタデータタブ

エンコードタイプ

ファイルを保存する際に「作成者」のメタデータ入力値を指定できます。

エンコーダ

ファイルを保存する際に「著者」のメタデータ入力値を指定できます。

プロデューサー

ファイルを保存する際に「プロデューサー」のメタデータ入力値を指定できます。

タイトル

ファイルを保存する際に「タイトル」のメタデータ入力値を指定できます。

タイトルのタグが無い場合はファイル名を使う

ファイルを保存する際にファイル名を「タイトル」のメタデータに指定できます。

タイトルの入力ボックスは空にしておく必要があります。

全般 - ショートカット

ツールとオプション

PDFファイルを開く
保存
名前を付けて保存
PDFファイルを閉じる
印刷
元に戻す
やり直す
切り取る
コピーする
貼り付ける
ズームイン

ズームアウト
画面サイズに合わせてズーム
100%ズーム
幅に合わせてズーム
選択した項目を削除する
製品マニュアルを表示する
ソフトウェアを終了/閉じる

ショートカットキー

Ctrl + O
Ctrl + S
Ctrl + Shift + S
Ctrl + F4
Ctrl + P
Ctrl + Z
Ctrl + Y
Ctrl + X
Ctrl + C
Ctrl + V
Ctrl + Num + / Ctrl +
マウスホイール (上)
Ctrl + Num - / Ctrl + マウスホイール (下)
Ctrl + Num 0
Ctrl + Num 1
Ctrl + Num 2
Delete
F1
Alt + F4

作業項目 - スキャンした文書を編集する

文書を編集できません。なぜですか？ PDF内の文章を編集できない場合、文章を構成する文字が文字データではなく画像である可能性が高いです。スキャンされた文章の場合などにこうした問題が発生します。スキャンした文書の編集を行うには、画像化されている文字を文字データに戻す必要があります。PicoPDFは光学文字認識（OCR）技術を使い、画像化された文字を編集可能な文字データに変換します。

画像を文字に変換する

OCRツールを使って画像を編集可能な文字に変換します。[OCRツール](#)には**ホームタブ** ツールメニューからアクセスできます。

OCRツールが文書内から文字が含まれている画像を検出し、編集可能な文字データに変換します。

作業項目 - 文書に署名をする

署名を挿入する 文書に署名を挿入するには**ホームタブ**の**署名**ボタンをクリックして**クイック署名ツールバー**を開きます。

また、特定の署名を挿入するには**署名メニュー**を開きます。

クイック署名ツールバー

ホームタブの**署名**ボタンをクリックして**クイック署名ツールバー**を開きます。

署名を挿入する：署名を挿入ダイアログを開き、署名を手書き入力するか署名が書かれた画像ファイルを開く、または署名をタイプ入力します。

署名の入力が完了したら**署名を挿入**

ボタンをクリックすると文書の中央に署名が挿入されます。挿入された署名はクリックしてドラッグすることで場所を移動したり、サイズを変更したりすることができます。

署名を手描きする：文書上に署名を手描きします。署名が完了したら**完了**ボタンをクリックします。

署名を選択：署名のプリセットを選択して文書に挿入します。署名のプリセットをPicoPDFから消去するにはゴミ箱のアイコンをクリックします。

消去：手書き署名ツールで描いた署名を消します。

完了：手書き署名を画像にし、文書に挿入します。近い場所に書かれた線をまとめて署名画像として作成します。署名画像はクリックして移動やサイズ変更ができます。

署名を挿入せずに署名モードを終了するには**署名**ボタンをもう1度クリックしてチェックを外します。

署名メニュー

署名メニューは**ツール > 署名メニュー**からアクセスするか、署名ボタンの矢印をクリックすることでアクセスします。

署名を手描き：マウス等で署名を手描きしプリセットとして保存します。

署名画像：署名が書かれている画像ファイルを参照します。**自動切り取り**にチェックを入れると選択した画像の背景部分が削除されます。署名画像の白いピクセルが透明化され署名を画像に挿入できます。

署名をタイプ入力：プルダウンメニューからフォントを選択し署名をタイプ入力します。

デジタル署名による認証：デジタル署名を文書ファイルに挿入します。

デジタル可視署名による認証：これを使ってデジタル署名の画像を挿入します。

編集する - 文字を挿入

文字を挿入

文字を挿入ツールを使うとPDF文書の任意の場所に新しい文字を入力することができます。文書上のお好きな場所をクリックして文字をタイプ入力するだけです。

編集する - 画像を挿入する

画像を挿入

画像を挿入ツールを使うと画像をインポートしてPDF上に貼り付けることができます

。

編集する - 文字を編集

文字を編集編集

文字を編集ツールを使うと本文内の文字をどれでも選択して編集することができます。元の文字のフォーマットはそのまま保持されます。

編集する - コンテンツを移動する

移動

移動ツールはPDF上の様々な要素を移動、サイズ変更、削除するために使います。移動ツールを使って一連の文字列や画像を選択すると、選択された文字列がサイズ変更用ハンドルが付いた青い枠線で囲まれます。枠線内のどこかをクリックしてドラッグすることで選択された要素を別の場所に移動できます。

画像のサイズを変更するには、サイズ変更用ハンドルの上にマウスを置き、カーソルが左右の矢印になったところでクリックしてドラッグします。

選択した要素を削除するには、メニューから「削除」を選択するかキーボードのDeleteボタンを押します。

編集する - コンテンツを削除する

削除

削除ツールを使うとPDF文書から文字や、文字ブロック全体、画像を削除できます。

編集する - 切り取り、コピー、貼り付け

切り取り、コピー、貼り付け

クリップボードが使えるのは文字を編集ツールを使用している際のみである点にご注意ください。

切り取りツールを使うと選択した文字をクリップボードに切り取ることができます。

コピーツールを使うと選択した文字をクリップボードにコピーできます。

貼り付けツールを使うと現在カーソルが置かれている位置にクリップボードから貼り付けが行われます。

編集する - 元に戻す、やり直し

元に戻す、やり直し

元に戻すツールを使うと1つ前の作業を元に戻すことができます。

やり直すツールを使うと、元に戻した作業をやり直すことができます。

編集する - OCR

光学式文字認識(OCR)

OCRツールは文字が含まれている画像を文書内で検索し、画像を編集可能な文字データに変換します。このツールを使うことでスキャンした文書などの編集ができるようになります。詳しくは作業項目：[スキャンした文書を編集する](#)。

編集する - 署名

署名

署名ツールを使うとクイック署名を文書に挿入できます。以下のいずれかのオプションを使って署名を作成します：

署名を挿入

「署名を挿入」ダイアログが表示されます。

署名する

PDF文書上に直接署名を手描きします。

署名を選択

作成済みの署名を選択しPDF文書に挿入します。

こうした署名はセキュリティで保護されておらず偽造も可能ですのでご注意ください。偽造を防ぐためのセキュリティが施された署名を行う方法については [デジタル署名のページ](#)をご覧ください。

署名 - クイック署名

クイック署名とは何ですか？ PicoPDFは署名の画像を作成し、文書上に一般的な画像と同じように挿入します。署名画像は「署名を挿入」ダイアログで手書き、タイプ入力、画像ファイル挿入のいずれかの方法で挿入できます。クイック署名は署名自体の見た目をコントロールすることはできませんが、セキュリティで保護されておらず偽造することも可能です。

クイック署名の挿入方法

文書にクイック署名を挿入するには**署名ツールバー**または**署名メニュー**を使います。

詳しくは[文書に署名する](#)のヘルプページをご覧ください。

署名 - デジタル署名

デジタル署名とは何ですか？ デジタル署名はセキュリティ保護された署名方法です。
デジタルIDを使って署名することで、Adobe

Acrobatをお使いのユーザーなら誰でも署名の身元を確認し、署名後に文書が編集されていないかを確認することができます。

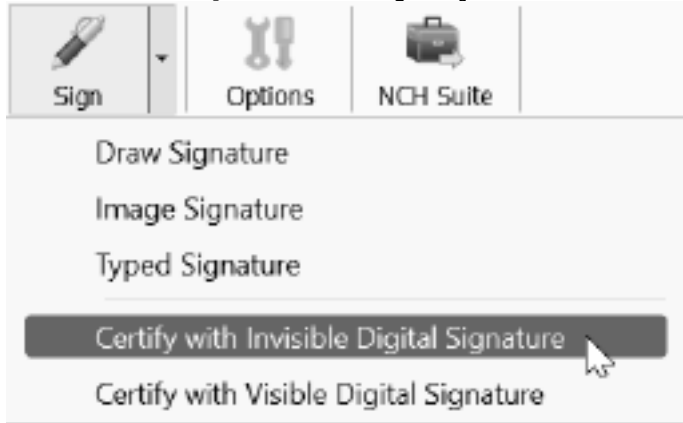
クイック署名と違い偽造することもできません。

文書にデジタル署名をする方法

To digitally sign a document, use the **Tools > Sign** menu to select one of the following menu options:

- Certify with Invisible Digital Signature
- Certify with Visible Digital Signature

Or select the same options from the **Sign dropdown** on the **Home Tab**



デジタルIDウィザードが開き、既存のデジタルIDファイル（.p12または.pfx）を選択するか、新しいデジタルIDを作成するよう指示が表示されます。選択または新規作成が完了したら青い**署名**ボタンをクリックしてデジタルIDウィザードを閉じ、文書を署名済みとして記録します。デジタルIDは文書を保存するまで挿入されません。

署名 - デジタルID

デジタルIDとは何ですか？ デジタルIDは署名者の名前や会社名、住所などの情報を含む証明書です。また、文書が証明書で署名されたことを暗号化で証明するための暗号化キーが含まれており、署名を偽造することが不可能になります。

デジタルIDの取得方法

デジタルIDはGlobalSignなどの信頼できる証明機関から取得するか、PicoPDFのデジタルIDウィザードを使いご自身で作成することができます。ご自身で作成した場合は受領者によっては信頼されない場合がありますのでご注意ください。